

第3回乳幼児STEM保育研修会 レポートのご紹介！

第348号 2023年10月30日発行

ミマモルジュ挨拶

ホテルに宿泊客の様々な相談や
ご要望に応えるコンシェルジュがいる
ように、保育においても様々な
ご要望や悩みがあると思います。

「見守る」+「コンシェルジュ」=
ミマモルジュとして、保育に関する
ご要望にお応えしていけるよう
活動していきます。

株式会社ガガヤ 奥山卓矢

研修会報告レポート

本誌、第343号でご紹介の、第3回乳幼児STEM保育研修会が終了し、
ギビングツリーの森口先生から研修レポートがご報告されています！

元々、盛沢山のプログラムが企画されていましたが、研修会当日の様子や
研修会に参加した先生の感想などがレポートにまとめられています！
詳しくは[こちら](#)をご参照ください。

乳幼児STEM保育研究会の研究目的やご入会につきましては、
[こちら](#)をご参照ください。

「STEM保育とは？」

現在人類が直面している、今後直面するであろうさまざまな課題、例えば新
型コロナ、自然災害、地球温暖化などに対して、最近の若者の理数離れが問
題になっています。そこで、世界中でSTEMの分野への教育に力を入れてい
こうという取り組みが始まっています。

第3回 乳幼児STEM保育研修会
オフラインのみの開催（後日有料で配信あり）

2023年10月16日 会場
10:00～16:00
東京理科大学 森戸記念館 第1フォーラム
東京都新宿区神楽坂4-1-2
※「参加費」は「申し込み料」に別添付の「参加費」を別途お支払いください。

お申し込み
右記QRコードから、
お申し込みください。 10/10 締切

プログラム

- 9:30 受付開始
- 10:00 代表理事挨拶
- 10:15 記念講演 講師 新井健一先生
- 11:45 昼休憩
- 13:00 定時社員総会
- 13:30 実践発表 シンガポールでのSTEM活動
マイファースト先生からのご報告、アイリーン氏
- 15:00 講演 藤森平司先生、川村康文先生
- 16:00 閉会

参加費
会員 5000円
非会員 8000円

講師紹介

- 川村 康文先生
東京理科大学
理学部第一物理学科 教授
高校物理教師を20年
勤務した後、石川大
学教育実践院教授、
准教授を経て2008年
より現職。
NHKエド生放送講師、ベネッセ
イデックス、チカラを伸ばす
様々なメディアに出演され、科学の
楽しさを伝えておられます。
- 藤森 平司先生
新井健一が子ども園長
保育実践研究所代表
「見守る保育・藤森
メソッド」を提唱
し、近年ではその保
育をシンガポール、
中国、韓国にシブ
で発信されています。
2020年、乳幼児STEM保育研究会を
立ち上げ、東京からのSTEM教育の
実を積極的に展開しています。
- 新井 健一先生
JISTEM学会 会長
教育関連企業を経て
2003年「ベネッセコ
レ」に参画し、
教育研究開発本部
及び教育研究開発セ
ンター「ベネッセ
教育総合研究所」長を兼務。
2018年、学術的な視点で調査研究を
行い、その結果を教育現場に伝
へていくための学会「日本STEM教育
学会」を設立、会長に就任される。

問い合わせ
一般社団法人乳幼児STEM保育研究会
TEL: 03-3954-4190 東京都目黒区南2-20-20 E-mail: cstcm@kai.ac.jp 事務局 奥山卓矢